

spGauge 2023.1 機能紹介

株式会社 アルモニコス



INDEX (spGauge 2023.1)



- 新機能 -

- 1. 3D断面の2D展開
- 2. 主曲率方向
- 3. 階調検査結果のプロパティ
- 4. 溶接打点のエクスポート
- 5. 溶接打点の削除
- 6. 溶接打点: 画像スケール
- 7. レポートにCADを重ねて出力
- 8. 溶接打点: CSV出力項目の追加
- 9. 歪み評価に「凸部検査」オプション
- 10. 歪み評価: 砥石がけ方向指示
- 11. 統合位置合わせ: 要素をツリーから選択
- 12. 点群の重心点位置
- 13. 2Dメジャー: 選択方法の追加
- 14. spGauge Viewer Light ビュー操作追加

– その他 –

- ◆ 改善項目
- ◆ 不具合修正

1. 3D断面の2D展開



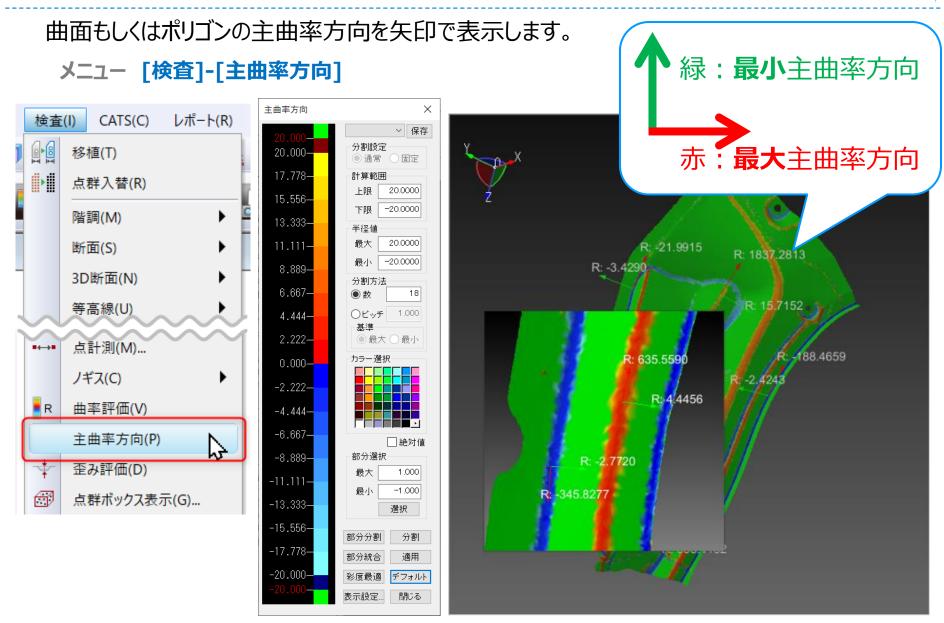
3D断面を展開し、2Dメジャーを使って測定が行えるようになりました。 [検査]-[3D断面_Circle]-[2D展開] ツリー 3D断面_Circle [検査]-[3D断面_Polyline]-[2D展開] 表示(V) 非表示(N) その他非表示(O) 削除(D) -0.332 設定 & 検査(1) 追加検査(A) エクスポート(E) オブジェクト GD8 2D展開(E) グループ 2D展開表示(O) 田型グループ 3D断面の位置 3D断面 参 検査ポイン 2Dメジャー(2) 3. 337 Ly= 20.032 Lx= 21.049 A= 90.021

2D展開開始位置

2D展開後に2Dメジャーを使用

2. 主曲率方向



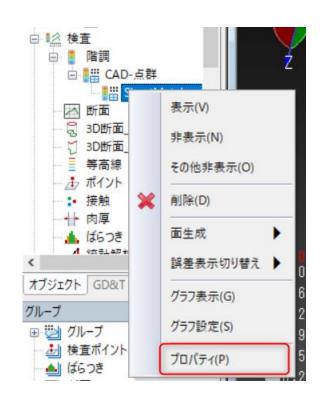


3. 階調検査結果のプロパティ



階調検査結果の統計結果がメッセージペインに表示されます。

ツリー [検査]-[階調]-[CAD-点群]-[プロパティ]

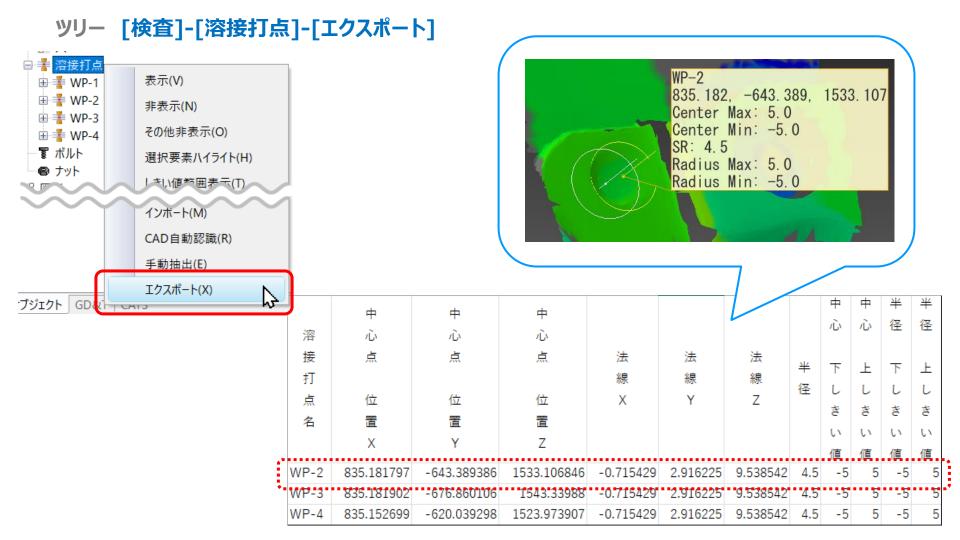




4. 溶接打点のエクスポート



溶接打点オブジェクトのコンテキストメニューにエクスポートを追加しました。 「溶接打点名、基本情報、半径、しきい値」をCSVとして出力します。

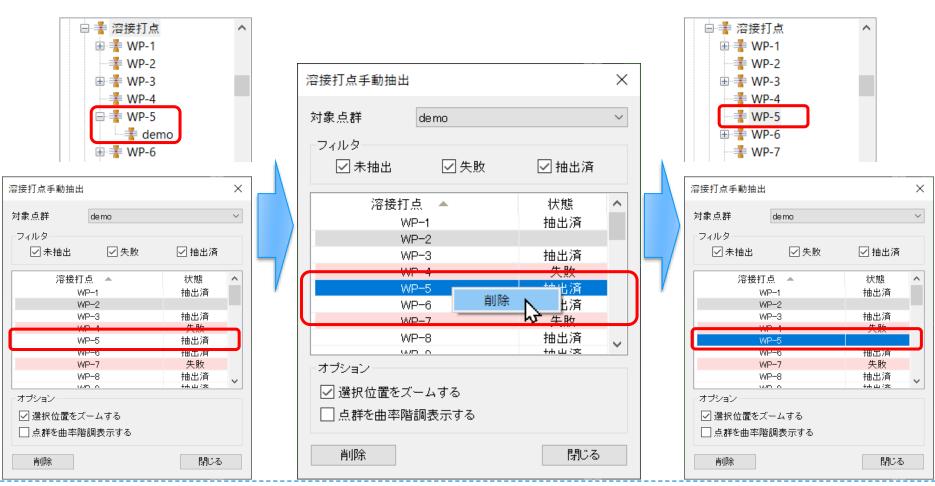


5. 溶接打点の削除



抽出済みや抽出に失敗した溶接打点を削除して初期化することが可能になりました。

メニュー [検査]-[溶接打点]-[手動抽出] ツリー [検査]-[溶接打点]-[手動抽出]

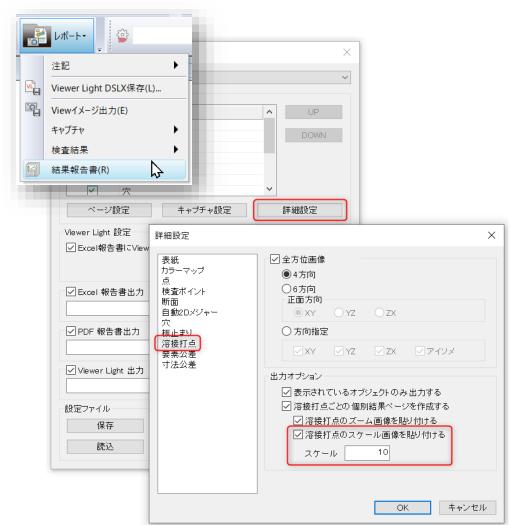


6. 溶接打点: 画像スケール

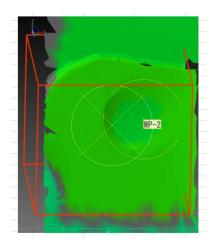


溶接打点のレポート出力にて張り付ける画像のスケールを調整できるようになりました。

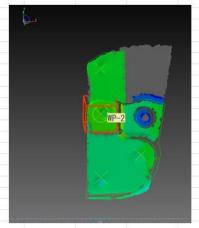
メニュー [レポート]-[結果報告書]-[詳細設定]-[溶接打点]



スケール:1



スケール:5



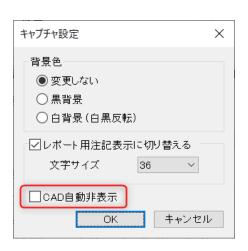
7. レポートにCADを重ねて出力



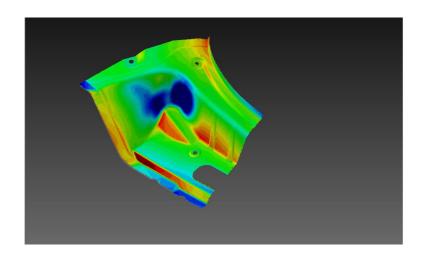
レポート出力にて使うキャプチャにCADデータを重ねて表示させることが可能になりました。 (CADのエッジ線のみ重ねて表示する場合、面非表示後、レポートを作成してください。)

メニュー [レポート]-[結果報告書]-[キャプチャ設定]: CAD自動非表示

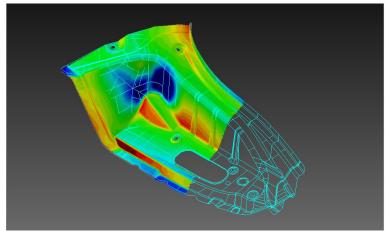




CAD自動非表示=ON



CAD自動非表示=OFF (CAD線を表示)



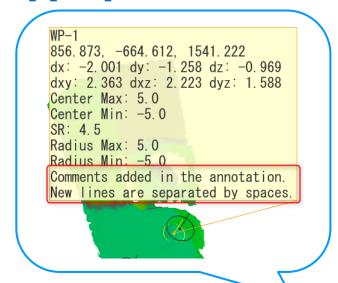
8. 溶接打点: CSV出力項目の追加





検査結果にてCSV出力される項目を追加しました。

メニュー [レポート]-[検査結果]-[CSV]



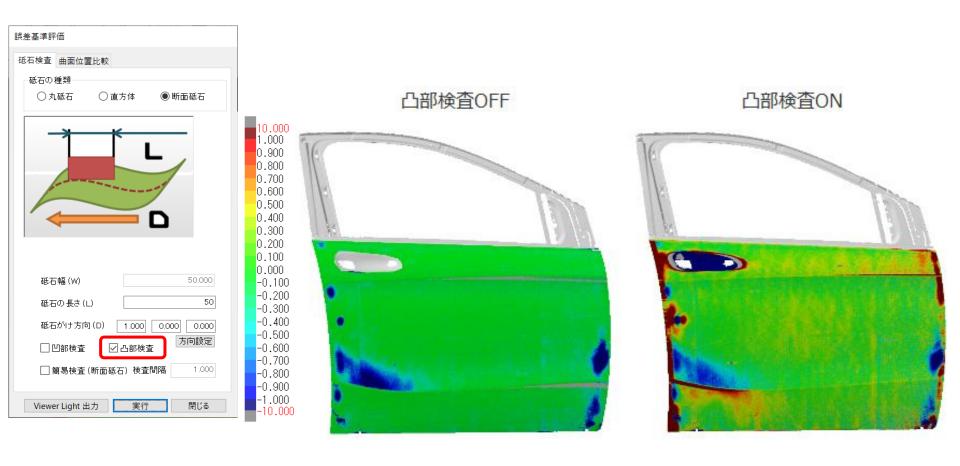


9. 歪み評価に「凸部検査」オプション



[誤差基準評価]の[断面砥石]にて「凸部検査」を追加しました。

メニュー [検査]-[歪み評価]:

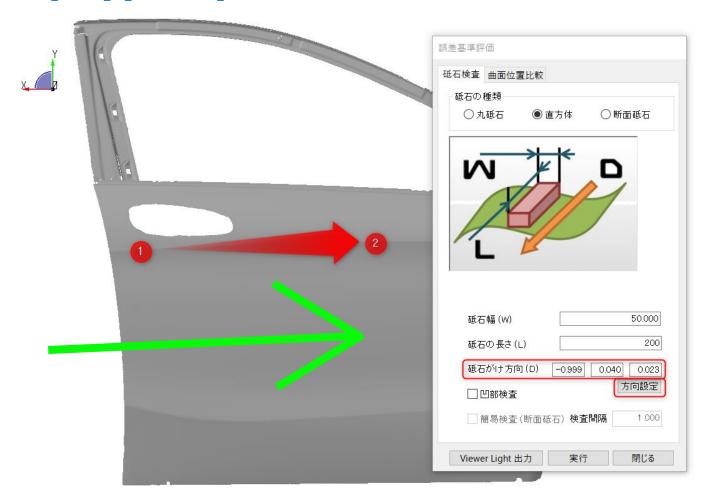


10. 歪み評価: 砥石がけ方向指示



歪み評価の[砥石検査](直方体&断面砥石)にて [方向設定]ボタンを使って砥石がけ 方向が設定できるようになりました。

メニュー [検査]-[歪み評価]



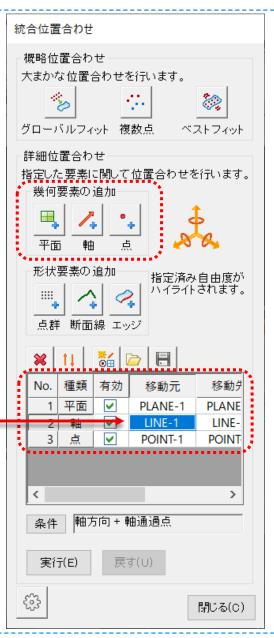
11. 統合位置合わせ: 要素をツリーから選択



要素追加時にツリーからの選択が可能になりました。

メニュー [位置合わせ]-[統合位置合わせ]



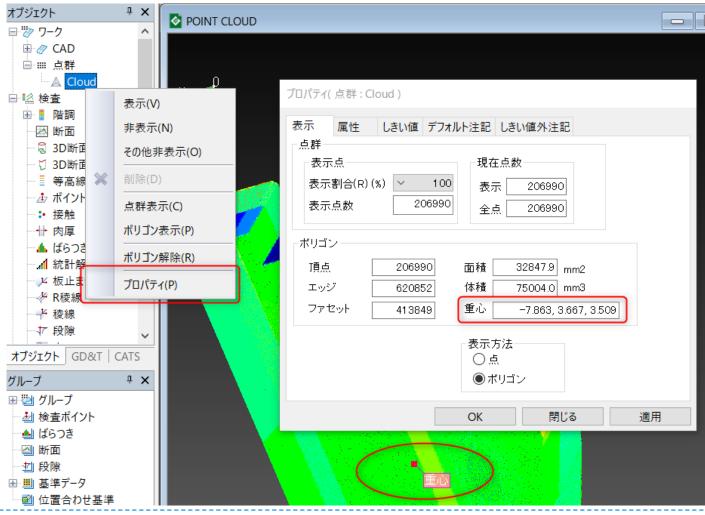


12. 点群の重心点位置



点群の重心点が表示できるようになりました。

関連ツリー [点群]-[プロパティ]:表示タブ



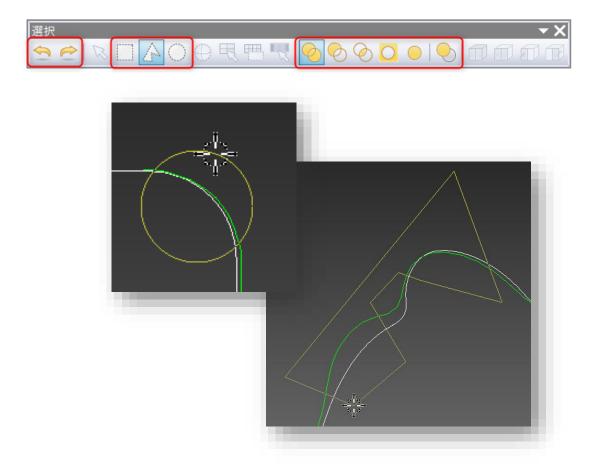
13. 2Dメジャー: 選択方法の追加



[2Dメジャー] 囲い込み選択時に選択ツールが使用できるようになりました



ツリー [検査]-[断面]- [2Dメジャー] [検査]-[3D断面_Circle]-[2Dメジャー] [検査]-[3D断面_Polyline]-[2Dメジャー]

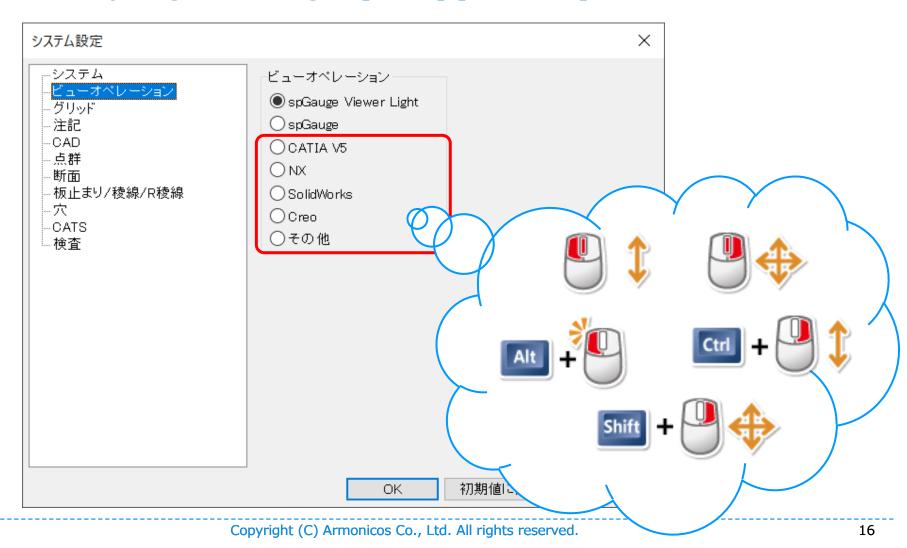


14. Viewer ビュー操作追加



spGauge Viewer Lightにおいてマウスによるビュー操作の種類を増加しました。

メニュー spGauge Viewer Light: [ファイル]-[システム設定]



改善項目



✓ 高速化

いくつかのコマンドで実行時間が短縮されました。 圧縮ファイルgaugedszの圧縮解凍時間が高速化されました。

- ✓ 溶接打点: 検出率・抽出精度があがりました
- ✓ 溶接打点: ツリー:空白のある要素名 CSVをインポートしてオブジェクト登録する際に空白を含むIDに対応しました。
- ✓ [編集]-[オブジェクト選択]: ツリーの連動
 溶接打点を選択した際にツリーのオブジェクトが自動アクティブとなります。

不具合修正



✓ グループタブの基準データ

✓ 図形の基準面作成後にグループタブの基準データの下に図形が作成されない不具合を修正しました。

✓ ポリゴン化後にワーク名を変更

✓ ポリゴン化後にワーク名を変更するとspGaugeが強制終了される不具合を修正しました。

✓ spGauge Viewer Light: 注記の重複

✓ spGauge Viewer Lightへ注記が重複して出力される不具合を修正しました。

その他



✓ 動作環境

Windows 8.1のサポートが終了されました。





www.armonicos.co.jp